

## 第8節 地球温暖化

近年世界中で問題となっている地球温暖化は、1750年頃に始まった産業革命以降、化石燃料を燃焼し温室効果ガスを排出し続けている私たち人間が引き起こしたものと言われています。温暖化はさらに加速する傾向にあり、早急な対策が必要となっています。

私たちの身の周りでも、ゲリラ豪雨や熱中症患者の増加など地球温暖化の影響によるものと思われる現象が起こっており、世界の各地でも深刻な問題となっているところがあります。地球温暖化問題は、国の対策に任せただけでなく私たちもできることから取組みを始めていくことが大切です。



### 1 地球温暖化の概要

#### 地球温暖化とは…

生活や生産に必要なエネルギーを得るために、化石燃料を燃焼し、二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスを大気中に排出し続けることにより、気温や海水温が上昇することをいうんだポン。



過去100年の間に世界の平均気温は0.74°C上昇しているけど、特に最近50年間で著しく気温が上昇したんだって。温暖化は加速する傾向にあるみたいだね。IPCC（気候変動に関する政府間パネル）は、2100年までに世界の平均気温が1.1°Cから6.4°C上昇すると予測しているポン。

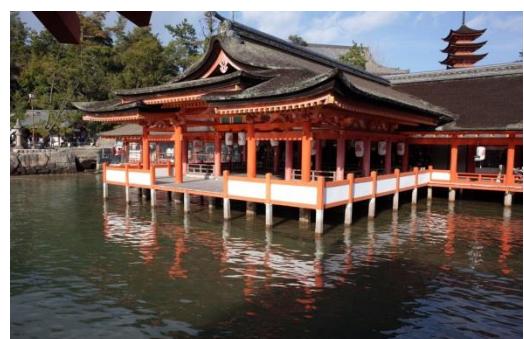
気温が上がることって、そんなに大変なことなのかな？



気温が上昇すると、こんなことが予測されているよ。

- ・干ばつの多発
- ・作物や家畜が育ちにくくなり、食料が不足する
- ・降水量の増加、局地的な洪水の発生
- ・海水面上昇に伴う土地の水没
- ・熱中症や熱帯特有の伝染性感染症の増加
- …など

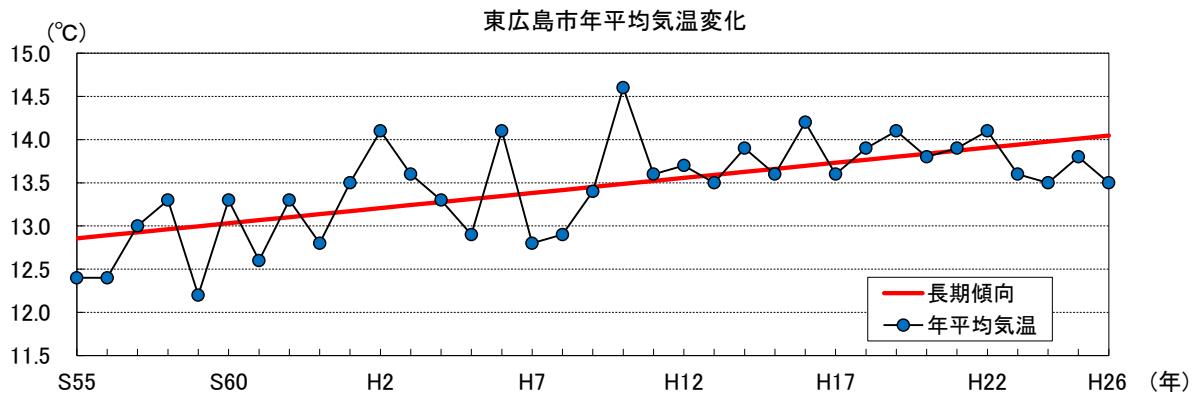
これらの影響は、既に世界各地で発生し始めていて、早急な対策が必要となっているポン。



近年異常潮位により、回廊が海水につかることが増えた厳島神社

## 2 東広島市の地球温暖化の現状

### 気温の変化



上のグラフは、東広島市の年平均気温の推移だよ。  
広島地方気象台の観測によると、東広島市の年平均気温は30年間で1℃以上上昇しているね。これは、地球温暖化と都市化の影響が原因だと考えられているポン。

### その他の気象現象の変化

	1936年から1987年	
真夏日	日数に変化なし	

真夏日：日最高気温30℃以上の日

	1940年代	1980年代
冬日	53日	34日

冬日：日最低気温0℃未満の日

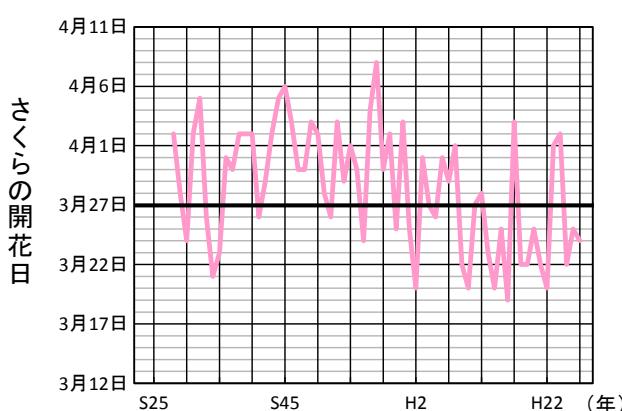
	1930年代	1980年代
熱帯夜	4日	10日

熱帯夜：日最低気温25℃以上の日

長く観測している隣の広島市での観測データをみてみよう。  
真夏日の日数に変化はないけど、冬日は少なくなり、熱帯夜は多くなっているポン。

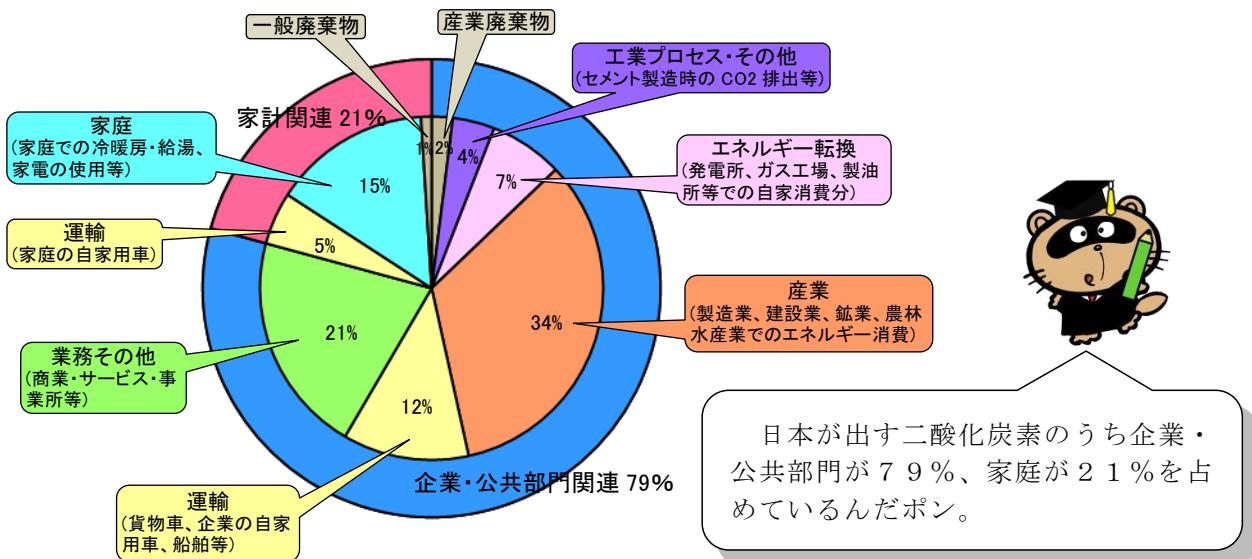


真夏日、冬日、熱帯夜の統計期間は、1935年と1988年に官署移転があり、その前後で単純に比較できないため、1936年から1987年の間となっています。



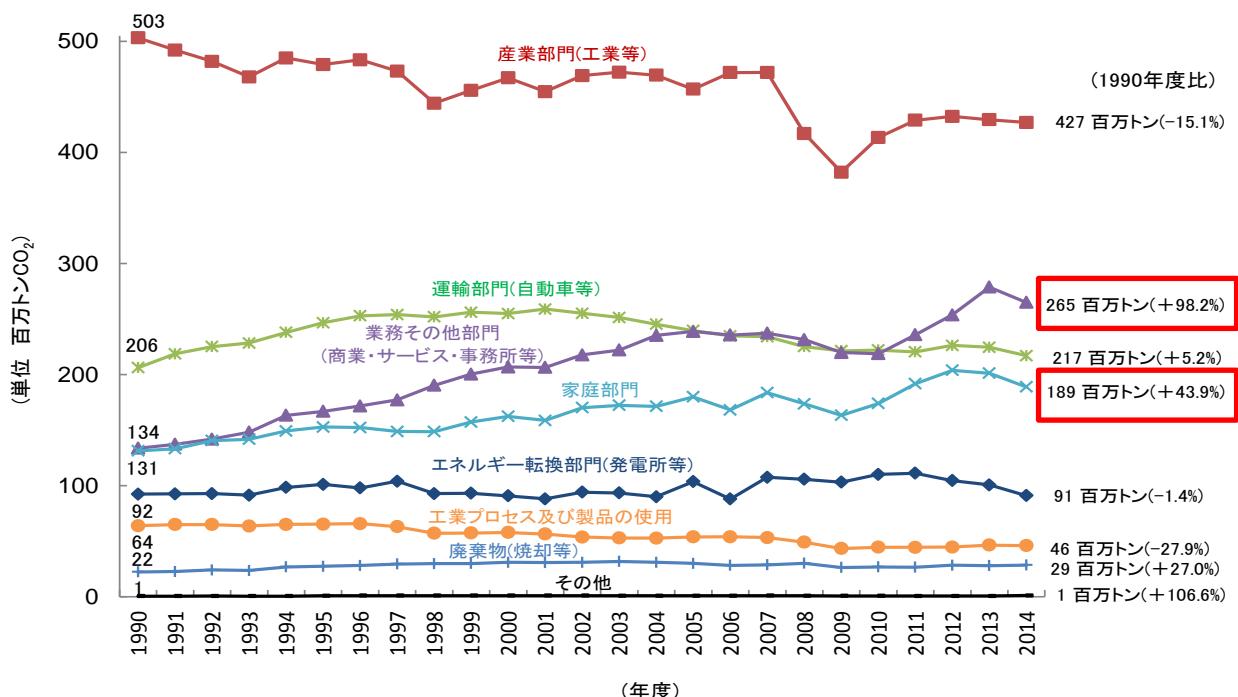
### 3 地球温暖化の防止対策

二酸化炭素の排出割合（日本全体、平成 26 年度速報値）



出典：上下とも環境省資料

二酸化炭素の排出量の変化（日本全体、平成 26 年度速報値）



平成 2 (1990) 年と比べて、産業は、15.1% 減少しているし、運輸は、5.2% しか増加していないのに、商業・サービス・事務所等で 98%、家庭で 44% も増えているんだポン。



#### 地球温暖化を防止するには…

無駄なエネルギー消費を減らしていく必要があるね。

家庭からの排出も増えているし、一層の努力が必要なんだね。具体的には、どんなことができるんだポン？



東広島市は、住宅用太陽光発電システムや蓄電池などの設置に補助を出したり、省エネ意識向上のためのポスターコンクール、緑のカーテン・コンテスト、環境フェアなど、様々な取り組みをしているみたいだね。  
じゃあ、市民一人一人ができることって、どんなことがあるんだポン？



平成 27 年度  
緑のカーテン・コンテスト  
最優秀賞 大塚イツエさん宅



### 私たちにできる地球温暖化防止対策

- ・使っていない家電のスイッチを切る（電気エネルギー削減になります）
  - ・買い物にはマイバッグを持っていく（ごみ処理のエネルギー削減になります）
  - ・地元生産の品を優先的に購入する（運搬のエネルギー削減につながります）
  - ・移動にはなるべく公共交通機関を利用する（自動車のエネルギー削減になります）
- 私たちが、できることを少しずつやっていくことが大切だね。

夏場につる性の植物を窓際に植える「緑のカーテン」（エアコンのエネルギー削減になります）も、各家庭で手軽に楽しく取り組める都市緑化だね。これらを積極的に実施することで、二酸化炭素の排出量を削減したいポン。



地球温暖化を抑止して、未来の世代に豊かな環境を残すことは、私たちの世代の使命だと捉えなければいけないね。一人ひとりができることから地球温暖化対策に取り組んでいくんだポン。